

1	剣道
ビジョン	剣道の理念に基づき良き医療人の育成
ゴール	医療人としての「礼に始まり、礼に終わる」の精神を实践
理由	現代社会の諸問題、特に人としてのあり方、また道徳について武道の特性と照らし合わせ人間形成の向上を図りたい。
知の成果物	剣道に関する知識の向上を図ることができる 全日本剣道連盟主催の級・段位が習得できる
身につく力(目的)	身体面から健康・体力の維持・増進の理解 精神面から気力・決断力・集中力の向上 総合的側面から礼節・協力・奉仕などの社会性の育成
学習の内容	＜初心者＞ 基本的技能の理解と修練 互いによる打突の約束事による練習(約束稽古)と打突の攻防による練習(互格稽古)を实践 ＜経験者＞ 基本技能を主とし、技の技能の修得 約束稽古・互格稽古による人を活かす剣道の理解 ＜両者合同＞ 日本刀の知識・操作を修得 関連ビデオの鑑賞
活動の特徴	剣道具を使用し活動する(備品として貸出あり)
班主任名	米本倉基 医療科学部 医療経営情報学科
＜初回＞活動場所	
＜通常＞活動場所	アセンブリホール2F 武道場
＜雨天時＞活動場所	